

カーボン・オフセット推進ネットワーク（CO-Net）について

環境省市場メカニズム室

1. 経緯と概要

環境省では昨年来、市場メカニズムを活用した地球温暖化対策施策の柱の一つとして、カーボン・オフセットの推進に係る施策を実施してきた。その中心として、昨年4月にカーボン・オフセットフォーラム（J-COF）の事務局を（社）海外環境協力センター（OECC）に委託し、このJ-COFにおいて公開セミナー等の普及啓発活動や各種ガイドライン類の作成を実施。今後は、市場の動向を踏まえてガイドライン類の改定・充実を行う予定としているところ。

また、カーボン・オフセットに用いることのできる国内排出削減量・吸収量の認証制度である「オフセット・クレジット（J-VER）」制度を昨年11月に整備し、本年3月には第1号案件の認証が行われた。今後は、J-VER制度も含め、カーボン・オフセットについて企業、自治体等に一層の普及を図っていくが、具体的な案件形成やカーボン・オフセット商品開発も重要となる見込み。

このような状況から、カーボン・オフセットを推進する事業者を中心に、自治体等も含めたネットワークを作ることを念頭に、OECCが世話人となり、標記「カーボン・オフセット推進ネットワーク（CO-Net）」構築の計画をすすめ、3月13日より一般募集の受付を開始した。

環境省としては、事業者を中心とするこのような動きを歓迎し、カーボン・オフセットを推進する上で本ネットワークの役割には大きな期待を寄せている。

2. 発起人

旭化成株式会社、オリックス株式会社、鹿島建設株式会社、全日本空輸株式会社、ソニー株式会社、株式会社電通、東京電力株式会社、DOWAホールディングス株式会社、郵便事業株式会社（3月18日現在。順次追加予定）

3. 活動内容

カーボン・オフセットやJ-VERに関する勉強会の実施、カーボン・オフセット商品の設計のための意見交換や販売促進支援活動、J-VERの対象プロジェクト種類の方法論案等の作成、当省への提言活動等

4. 当面の予定

平成21年4月8日（水）午後に設立総会を予定。

平成 21 年 3 月 13 日

プレスリリース

社団法人 海外環境協力センター

「カーボン・オフセット推進ネットワーク」会員募集について（お知らせ）

- 事業者による自主的な気候変動対策の有効な一手段として「カーボン・オフセット」が注目されています。カーボン・オフセットを行うことで、取組事業者の温室効果ガス排出抑制が進むとともに、カーボン・オフセットに用いる排出削減・吸収クレジットのプロジェクト活動を活性化させる効果があります。
- カーボン・オフセット推進ネットワークは、低炭素社会に向けた有効な手段の一つとして、カーボン・オフセットを捉えるとともに、カーボン・オフセットの取組を支援・推進する先進的な事業者のネットワークです。発起人会が発足し、設立総会開催に向けた準備を進めています。
- カーボン・オフセット推進ネットワークの事務局は当センター内に、置く予定になっています。

1. カーボン・オフセット推進ネットワークの概要

カーボン・オフセット推進ネットワークは、低炭素社会に向けた有効な手段の一つとして、カーボン・オフセットを捉えるとともに、カーボン・オフセットの取組を支援・推進する先進的な事業者のネットワーク（任意団体）です。3月13日現在、次の事業者が発起人会に加入しております。

旭化成株式会社、オリックス株式会社、鹿島建設株式会社、全日本空輸株式会社、株式会社電通、東京電力株式会社、DOWA ホールディングス株式会社、郵便事業株式会社

※ 今後、順次追加予定です。

2. 設立総会について

平成 21 年 4 月 8 日（水）午後、設立総会を開催する予定です。

3. 入会受付について

平成 21 年 3 月 13 日（金）より入会受付を開始いたします。

詳細についてはカーボン・オフセット推進ネットワーク設立準備サイト

<http://www.carbonoffset-network.jp> をご覧ください。

[本プレスリリースに関する問合せ先]

社団法人 海外環境協力センター(OECC)内
カーボン・オフセット推進ネットワーク (CO-Net)事務局(予定)

TEL: 03-5472-0144 / FAX: 03-5472-0145

E-mail: info@carbonoffset-network.jp

URL: <http://www.carbonoffset-network.jp>

担 当: 加藤、幸福、小野